

# 柏崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 考え方及び構成について

柏崎市

# 1. 柏崎市の特性と課題

## 1-1 柏崎市の特性と課題

### ①人口

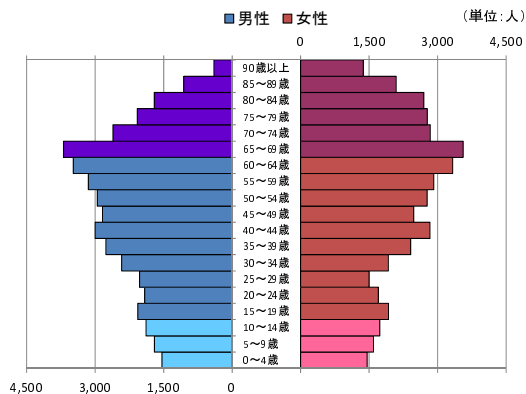
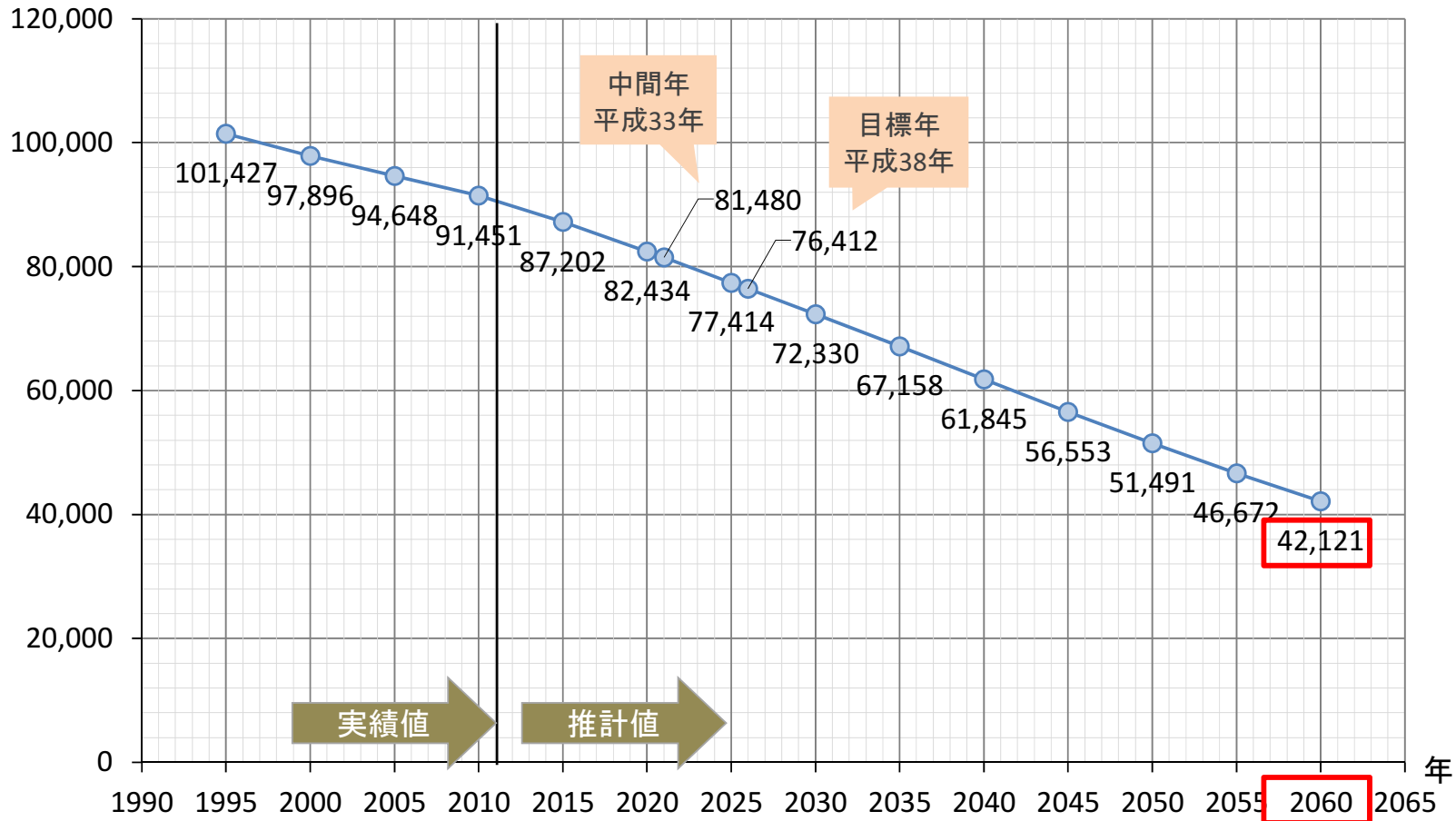
#### —特性—

- 将来的には20代の若い世代が減少すると予想されるが、全国的な傾向と比較すると比較的緩やかなものとなっています。
- 20代や30代以外の転出は少なく、人口全体の減少傾向は比較的緩やかであると予想されます。
- 高校卒業後に就職する生徒の大半が県内に就職していることから、地元に残りたいと考えている若い世代が一定数いるとみられます。

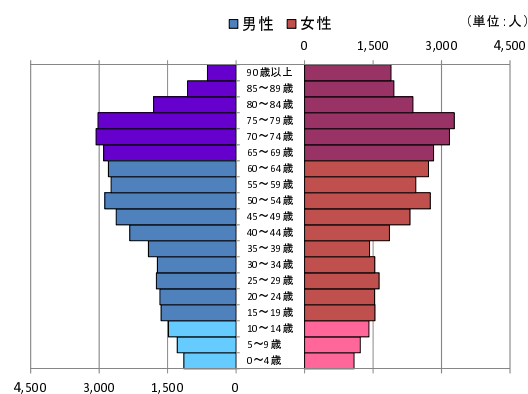
#### —課題—

- 少子高齢化の進展により、将来的に人口は減少すると見られます。
- 特に10代や20代の若い世代の女性が、柏崎市から流出する傾向にあります。

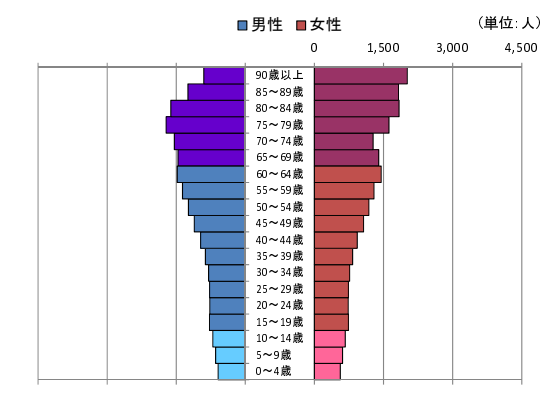
# <2060年までの人口推計>



2015年(平成27年)



2025年(平成37年)



2060年(平成72年)

## ②産業

### —特性—

- 機械金属製造業などの第2次産業が柏崎市の主要産業であり、高校生の主な就職先となっています。
- 市内に住みながら、働いている人が多くいることから、働く場が市内に一定程度確保されていると見られます。

### —課題—

- 農業、漁業、工業の働き手がいずれも減少傾向にあります。
- 原子力発電所の停止により、地域経済に影響がでています。

## ③子育て

### —特性—

- 本市の合計特殊出生率は、全国及び新潟県の平均を上回っています。
- 子育て施策や保育施設、保育施策が充実しており、待機児童は発生していませんが、定員充足率には地域的なばらつきが見られます。
- 子育て世代の女性の労働力率が近年上昇しており、働く女性が増加していると見られます。

### —課題—

- 本市の婚姻率は、全国平均よりも下回っています。
- 市内中心部の放課後児童クラブでは定員充足率が100%を超える一方で、郊外は少なく地域差があります。

## ④地域

### —特性—

- 市内各地に整備されたコミュニティセンターを拠点として地域活動が活発であります。
- 郊外部では人口が増加している地区があり、若い世代が多く移り住んでいる地区も見られます。
- 古くから伝わる伝統文化が、地域ごとに継承されています。
- 年間を通じて、ぎおん柏崎まつりなど様々なイベントが行われています。

### —課題—

- 地域行事の担い手が減少しています。
- 今後、コミュニティや集落機能の維持が課題となることが予想されます。

## 1-2 まとめ

### ①人口

- 若い世代の女性の流出を食い止める
- 若い世代が柏崎で暮らしたいと思える地域の魅力づくり

### ②産業

- 機械金属製造業などの主要産業の発展・拡大
- 若い世代が柏崎で働きたいと思える雇用の場の確保

### ③子育て

- 子育て世代への支援のより一層充実させる
- 子育てと両立しながら女性が安心して働ける職場づくり

### ④地域

- 地域の個性を生かした市民が主体となったまちづくり
- 若者が地域活動に参加する仕組みづくり

- 将来的に確実に人口が減少すると予想される中で、本市の将来を担う若い世代の人口の流出を食い止めることが最重要課題となっています。
- 若い世代が柏崎に誇りを持って暮らし続けるために、主要産業の発展や職場環境の改善、新産業の創出による魅力的な雇用の場の確保を図り、安心して子供を産み育てることのできる環境づくりが必要であります。
- 柏崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、「産業振興」、「子育て」、「人材育成」、「魅力的な地域づくり」について重点的に取り組むことが重要です。



## 2. 柏崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 基本的考え方

# 総合戦略の基本的な考え方①

- 策定にあたっては既存のリソースを最大限活用し、それらの資源をもとに施策を連携・拡大していくことで、効果的な施策展開を図るものとします。

## ■策定にあたっての視点

既存の資源（もの・ひと）を最大限生かしながら、新たな視点をもって取り組みを見出す。



【アクションキーワード】

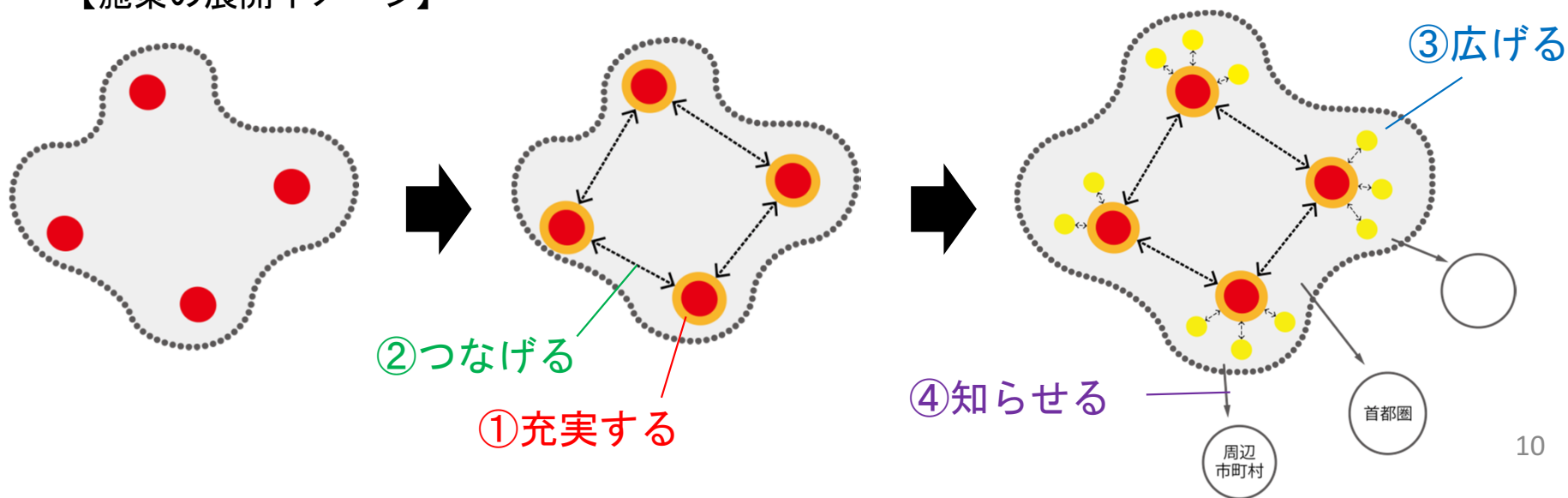
①充実する

②つなげる

③広げる

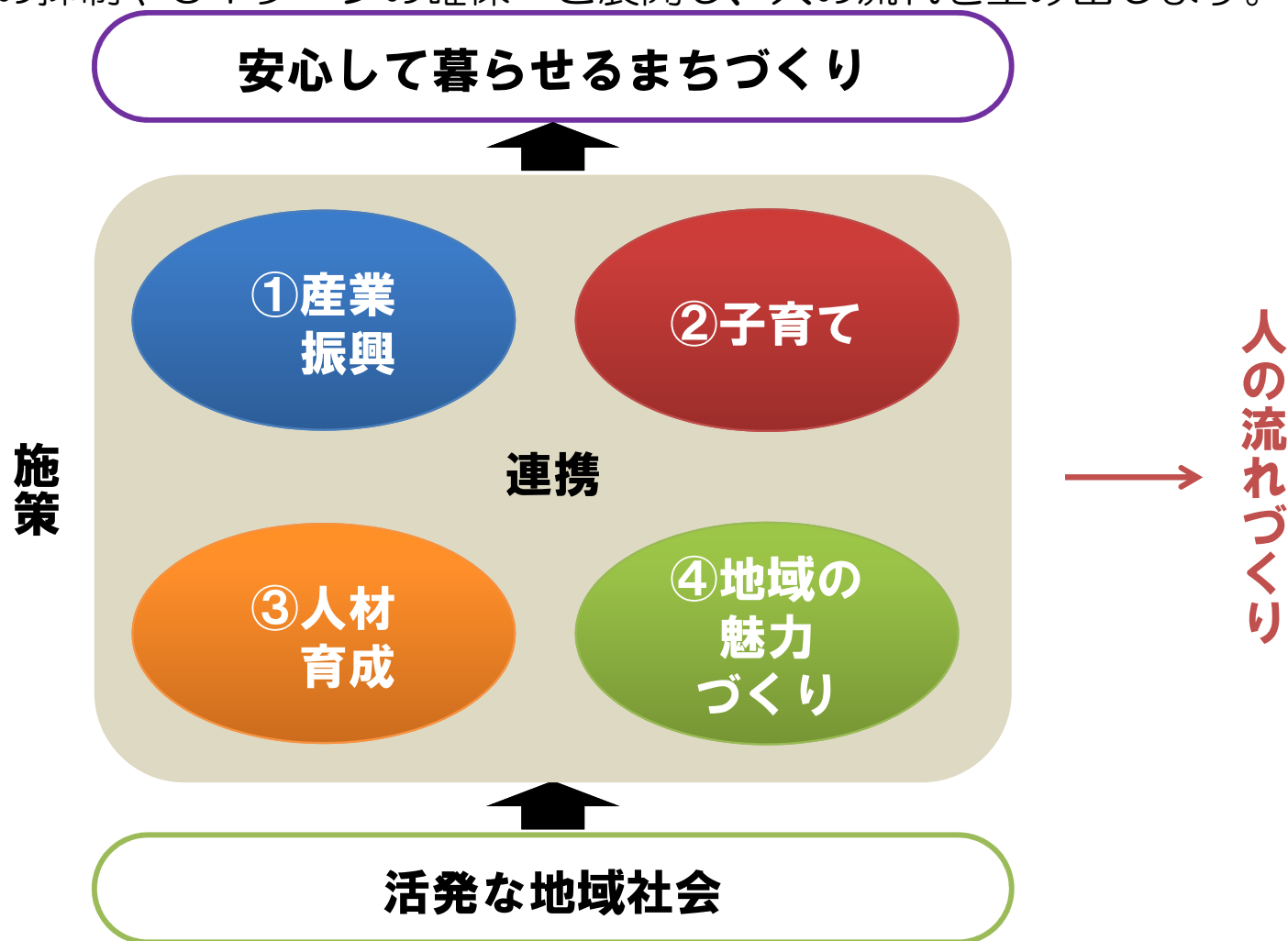
④知らせる

【施策の展開イメージ】



## 総合戦略の基本的な考え方②

- これまでも活発に活動してきた地域社会を基盤として、「①産業振興」、「②子育て」、「③人材育成」、「④地域の魅力づくり」について、それぞれの施策を連携しながら取り組み、誰もが安心して暮らせるまちづくりにつなげていきます。
- これらの施策の展開により、若者が柏崎市に対する誇りを持つと同時に、人口流出の抑制やU・Iターンの確保へと展開し、人の流れを生み出します。



### 3. 柏崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 基本目標

# 柏崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の構成案



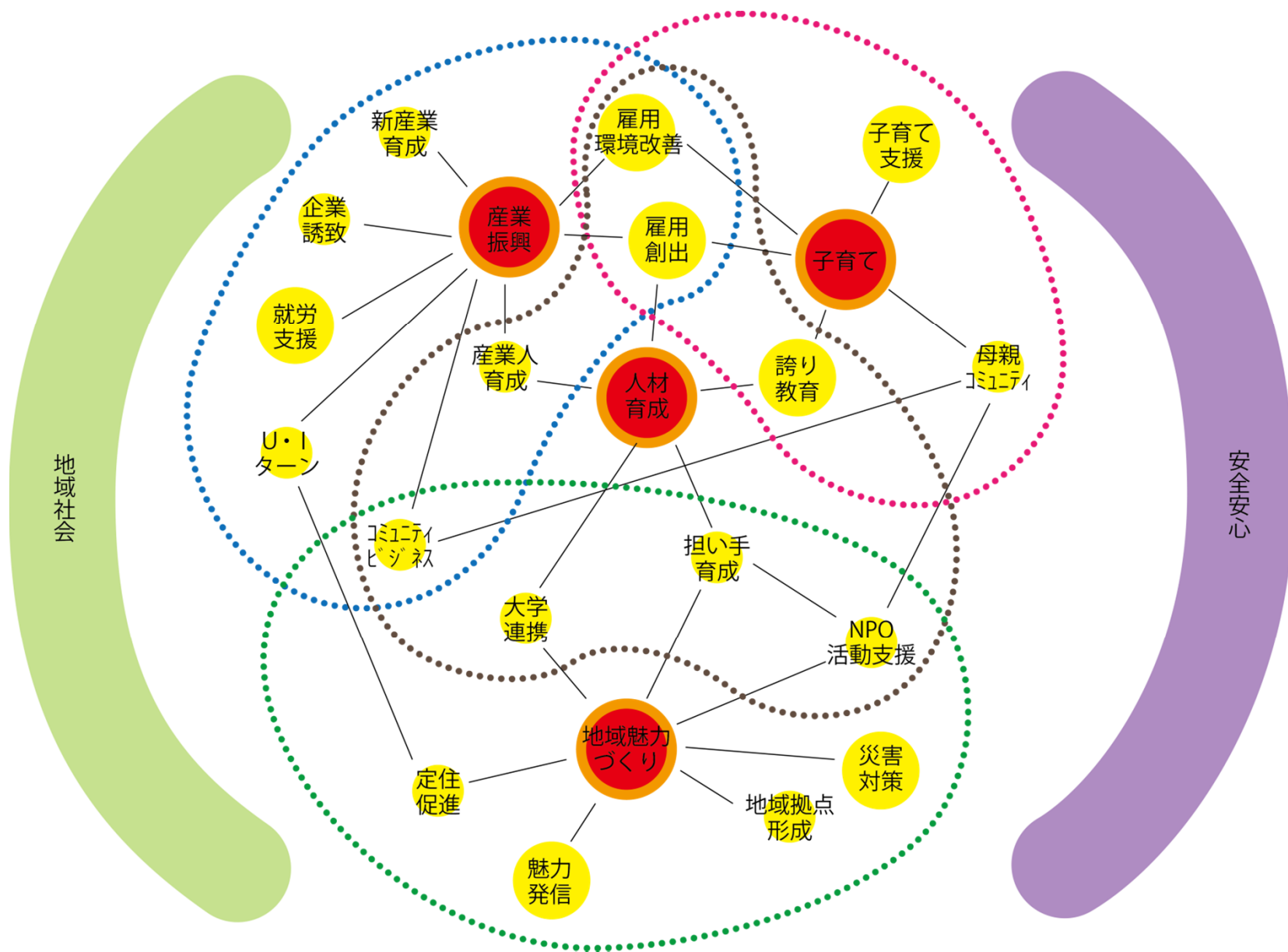
★柏崎市独自の項目 ①～③国の法律に基づく必須の項目



- ・最重点目標は、本戦略の基本目標を束ね、本市の目指すべき最重要目標を設定します。
- ・基本目標は、総合戦略の基本的な考え方をもとに設定します。
- ・基本目標を実現するために基本的方向を定めます。
- ・それぞれの基本的方向ごとに重要業績指標(KPI)を設定します。
- ・それぞれの基本的方向ごとに、主要となるプロジェクトを設定します。
- ・さらに、主要プロジェクトのなかから、総合戦略全体を先導していくプロジェクトを重点プロジェクトとして位置づけます。

## ■総合戦略の施策の展開イメージ

- 総合戦略の基本的な考え方をもとに、重要となる視点を相互に関連付けながら、施策の展開を図ります。



# 最重点目標と基本目標のイメージ

## ■最重点目標

(仮) 若者が愛着と誇りを持って暮らす

## ■基本目標

地域産業の振興を図り雇用の場をつくる

子どもを生き育てやすいまちをつくる

地域の活力を担う人材をつくる

定住を促す魅力あるまちをつくる